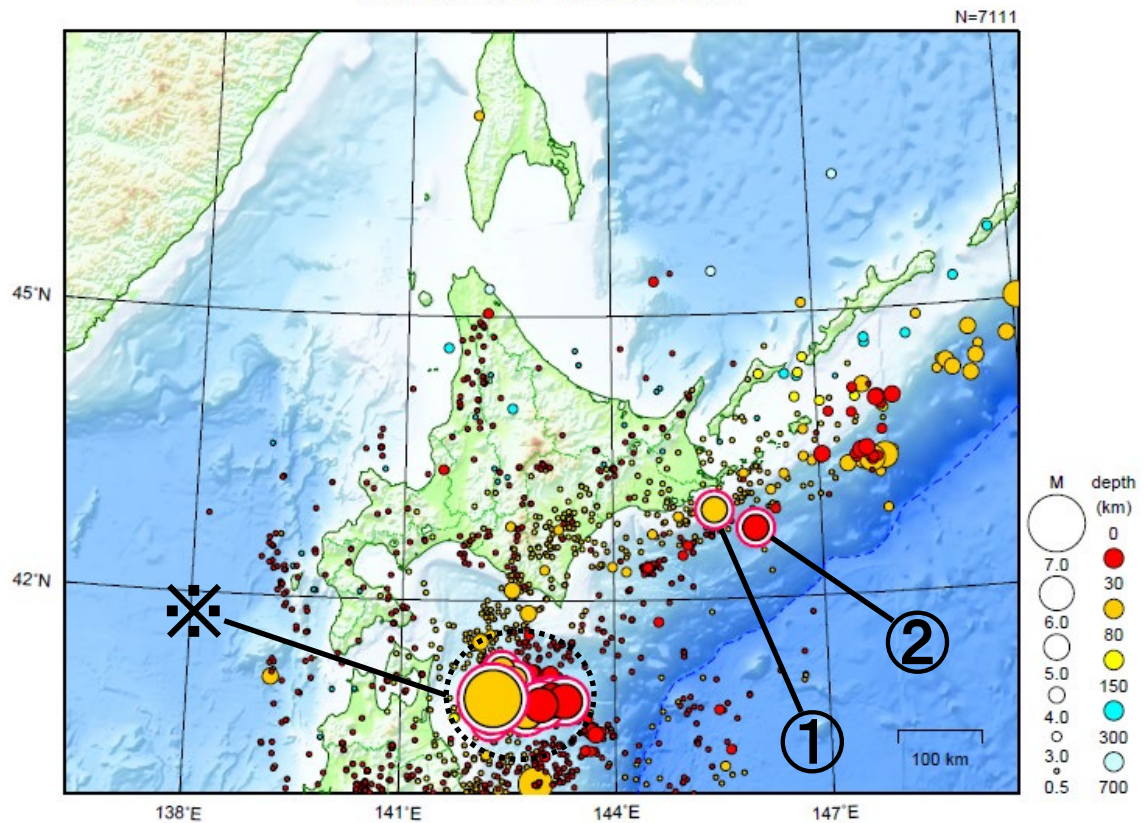


北海道地方

2025/12/01 00:00 ~ 2025/12/31 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030 及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

- ① 12月2日に釧路沖で M5.2 の地震（最大震度4）が発生した。

情報発表に用いた震央地名は〔根室半島南東沖〕である。

- ② 12月20日に根室半島南東沖で M5.4 の地震（最大震度3）が発生した。

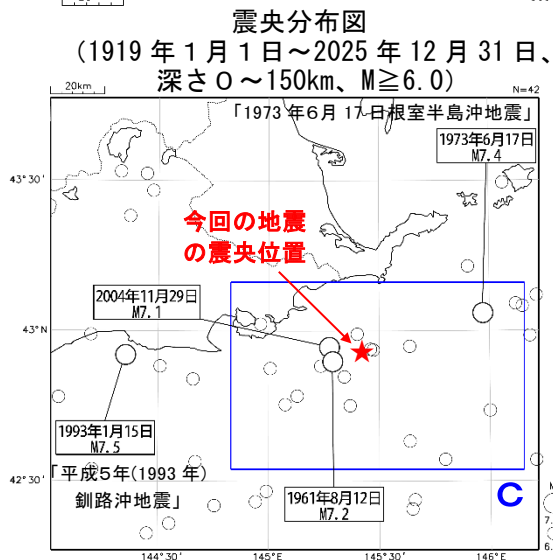
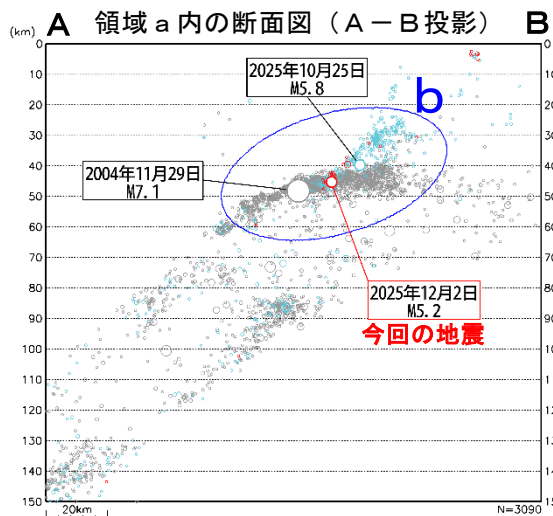
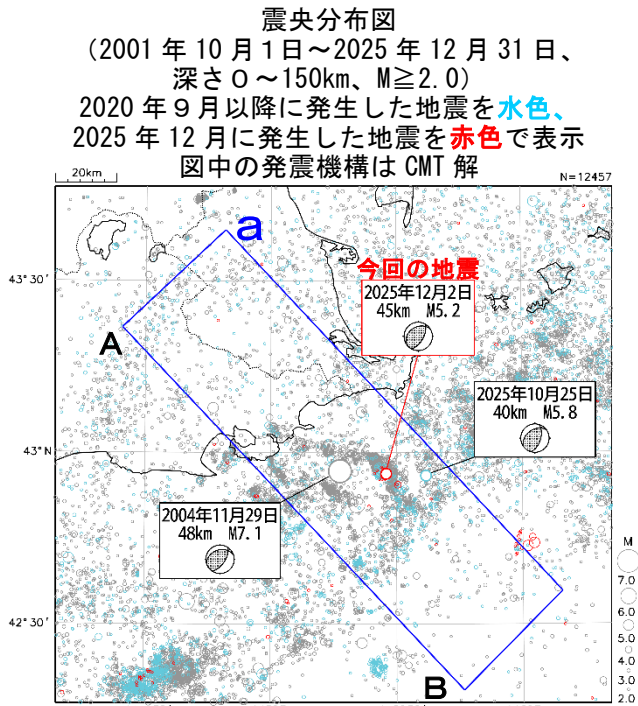
※で示した地震については東北地方の資料を参照。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

12月2日 釧路沖の地震

情報発表に用いた震央地名は「根室半島南東沖」である。

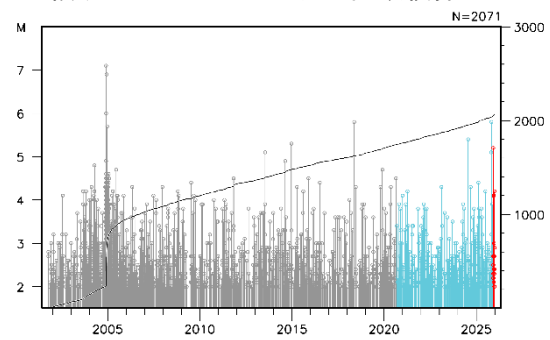


2025年12月2日19時03分に釧路沖の深さ45kmでM5.2の地震(最大震度4)が発生した。発震機構(CMT解)は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。この周辺では、2025年10月25日にM5.8の地震(最大震度5弱)が発生した。

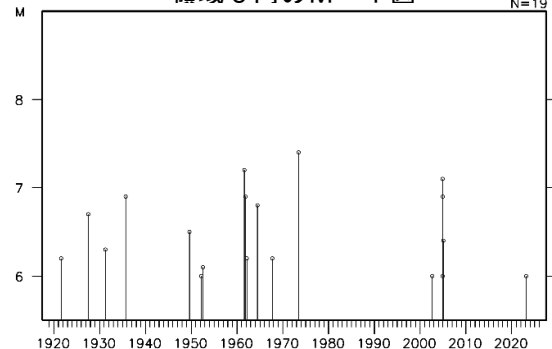
2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、M5.0以上の地震が時々発生している。2004年11月29日に発生したM7.1(最大震度5強)の地震では、負傷者52人、住家被害5棟などの被害が生じ、根室市花咲で最大の高さ12cmの津波を観測するなど、北海道太平洋沿岸東部で小さな津波を観測した(被害は総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域c)では、M7.0以上の地震が3回発生している。「1973年6月17日根室半島沖地震」(M7.4、最大震度5)では、根室・釧路地方で負傷者26人などの被害が生じ、根室市花咲で最大の高さ280cm(平常潮位からの最大の高さ)の津波を観測するなど、北海道から四国地方にかけての太平洋沿岸で津波を観測した(被害は「日本被害地震総覧」による)。

領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図

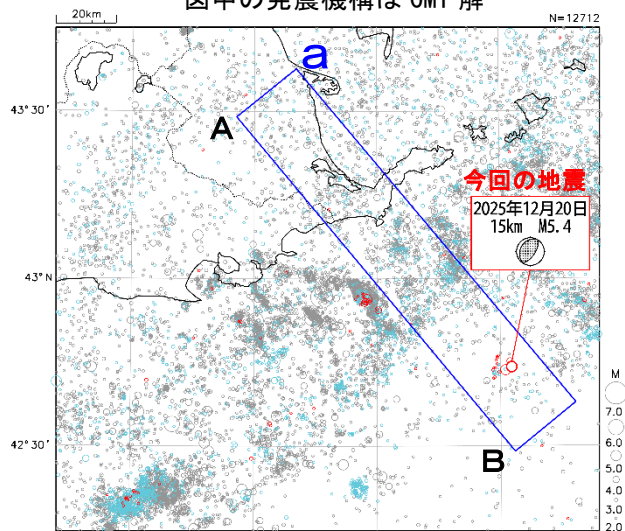


12月20日 根室半島南東沖の地震

震央分布図

(2001年10月1日～2025年12月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 2.0$)

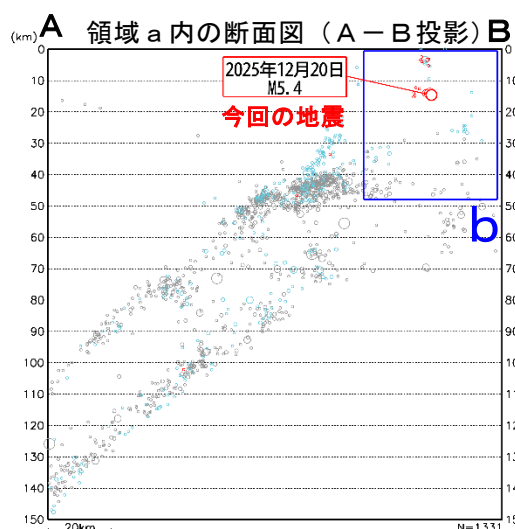
2020年9月以降に発生した地震を**水色**、
2025年12月に発生した地震を**赤色**で表示
図中の発震機構はCMT解



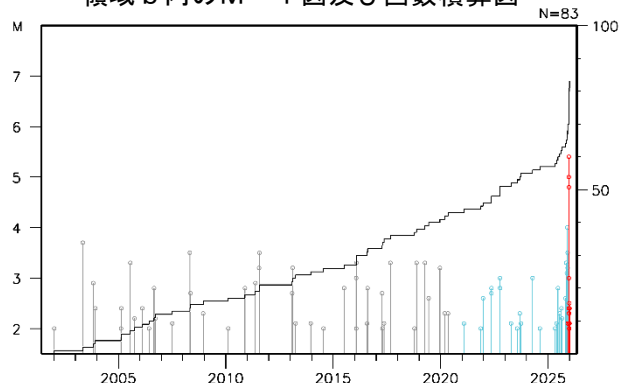
2025年12月20日21時30分に根室半島南東沖の深さ15kmで $M 5.4$ の地震 (最大震度3) が発生した。発震機構 (CMT解) は西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

2001年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、 $M 4$ 程度の地震はまれに発生しているが、 $M 5.0$ 以上の地震は発生していなかった。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、 $M 7.0$ 以上の地震が1回発生している。「1973年6月17日根室半島沖地震」 ($M 7.4$ 、最大震度5) では、根室・釧路地方で負傷者26人などの被害が生じ、根室市花咲で最大の高さ280cm (平常潮位からの最大の高さ) の津波を観測するなど、北海道から四国地方にかけての太平洋沿岸で津波を観測した (被害は「日本被害地震総覧」による)。

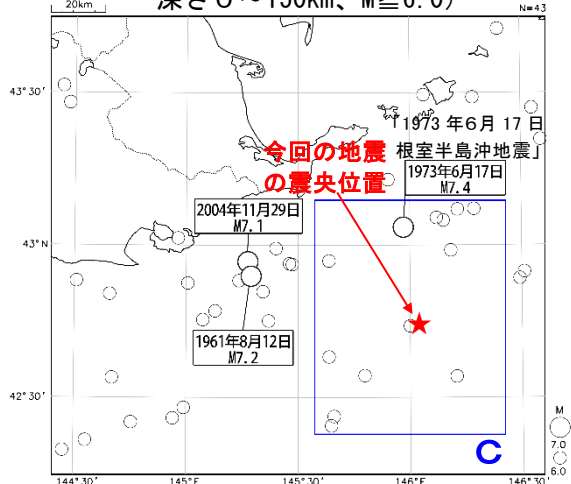


領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図

(1919年1月1日～2025年12月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)



領域c内のM-T図

